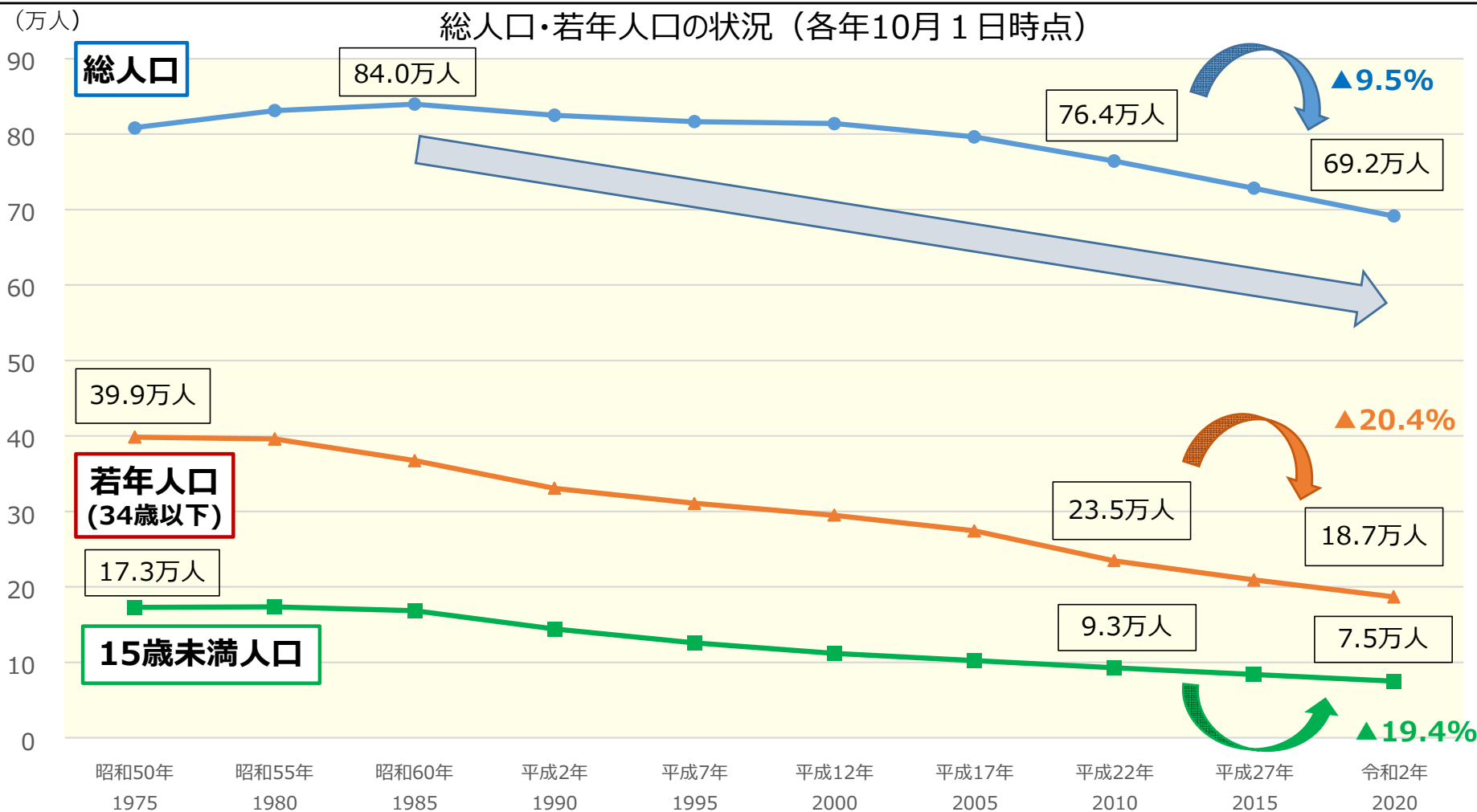


# 高知県の人口等の状況について

# 人口の推移（総人口、若年人口）

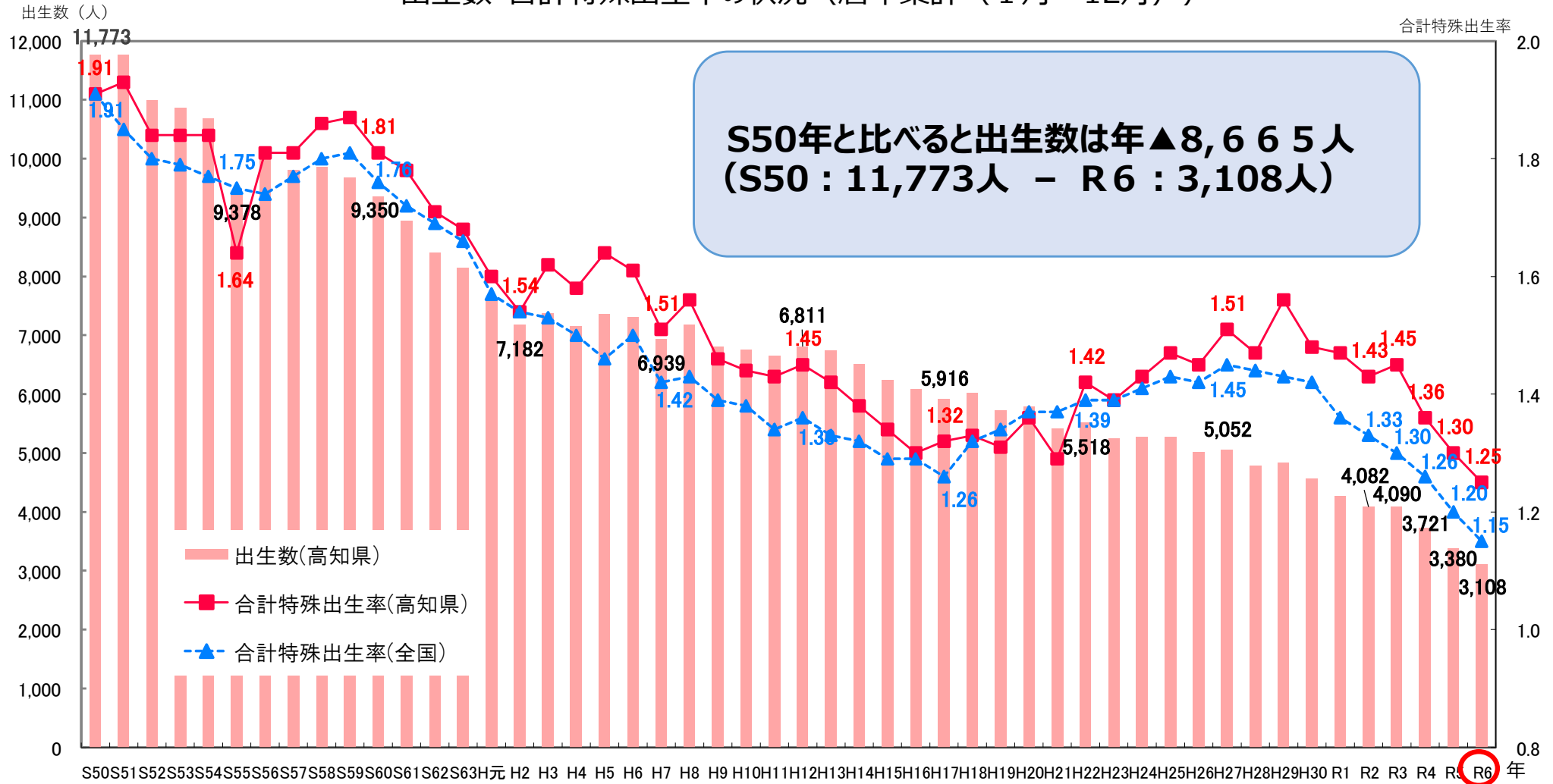
- 本県の人口は昭和60年の84万人以降年々減少し、令和2年は約69.2万人となり、人口減少の流れに歯止めがかからない状況（令和7年4月は648,313人）
- 若年人口（34歳以下）は、これに先立ち昭和50年以降、45年以上連続して減少
- 直近10年間（平成22年～令和2年）の減少率は、総人口（▲9.5%）に比べて、若年人口（▲20.4%）の減少が大きい
- 将来の労働力を担う世代である15歳未満人口についても減少が大きい（▲19.4%）



# 出生数、合計特殊出生率の推移

- 令和6年の**出生数**は、**3,108人**と**過去最少**
- 令和6年の**合計特殊出生率**は、1.25で前年の1.30から0.05ポイント低下

出生数・合計特殊出生率の状況（暦年集計（1月～12月））



（出典）厚生労働省「人口動態統計」（R6は概数）（日本人のみ）

# 市町村別の出生数の推移

- いずれの市町村も、生まれてくる子の数が急速に減少しているが、特に中山間地域では深刻
- 令和6年の出生数が1桁のところは10町村に上る

	R元	R2	R3	R4	R5	R6
県計	4,270	4,082	4,090	3,721	3,380	3,108
高知市	2,256	2,163	2,199	2,006	1,792	1,666
室戸市	42	40	30	38	29	24
安芸市	75	77	66	69	61	54
南国市	363	315	326	289	286	279
土佐市	150	184	182	166	165	126
須崎市	92	86	102	84	73	57
宿毛市	111	82	92	83	69	65
土佐清水市	39	35	39	22	31	20
四万十市	216	219	172	175	164	155
香南市	225	209	214	211	194	187
香美市	119	146	127	115	114	83
東洋町	10	6	8	7	7	1
奈半利町	15	19	16	11	8	5
田野町	15	13	12	10	11	17
安田町	12	15	7	2	7	4
北川村	1	8	4	5	1	5
馬路村	3	6	2	1	4	4

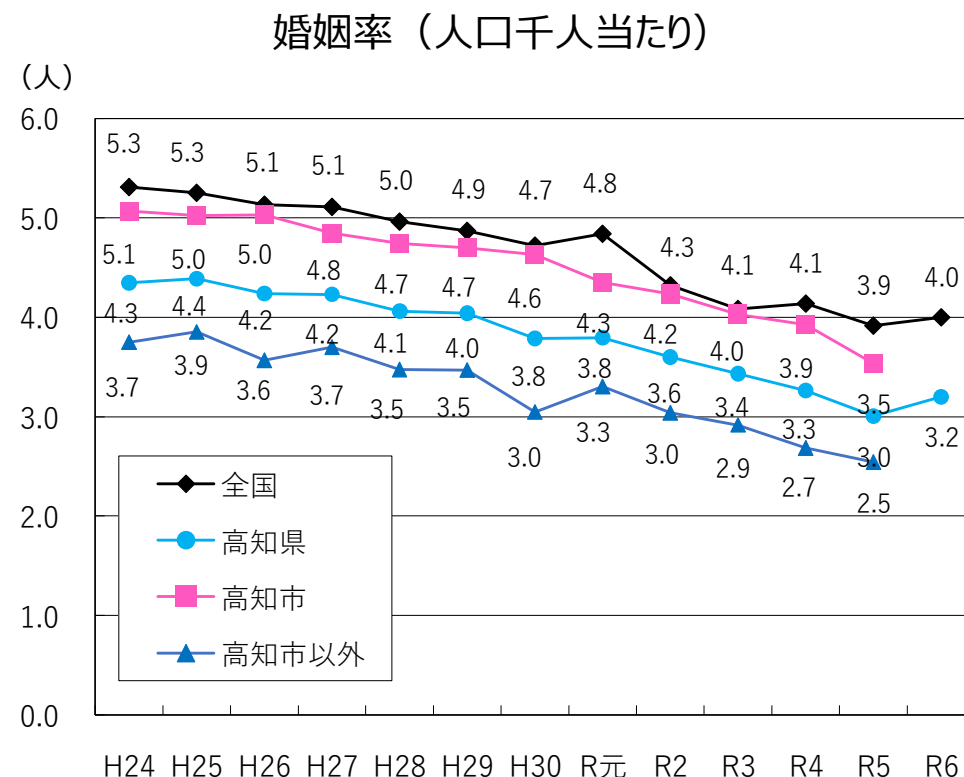
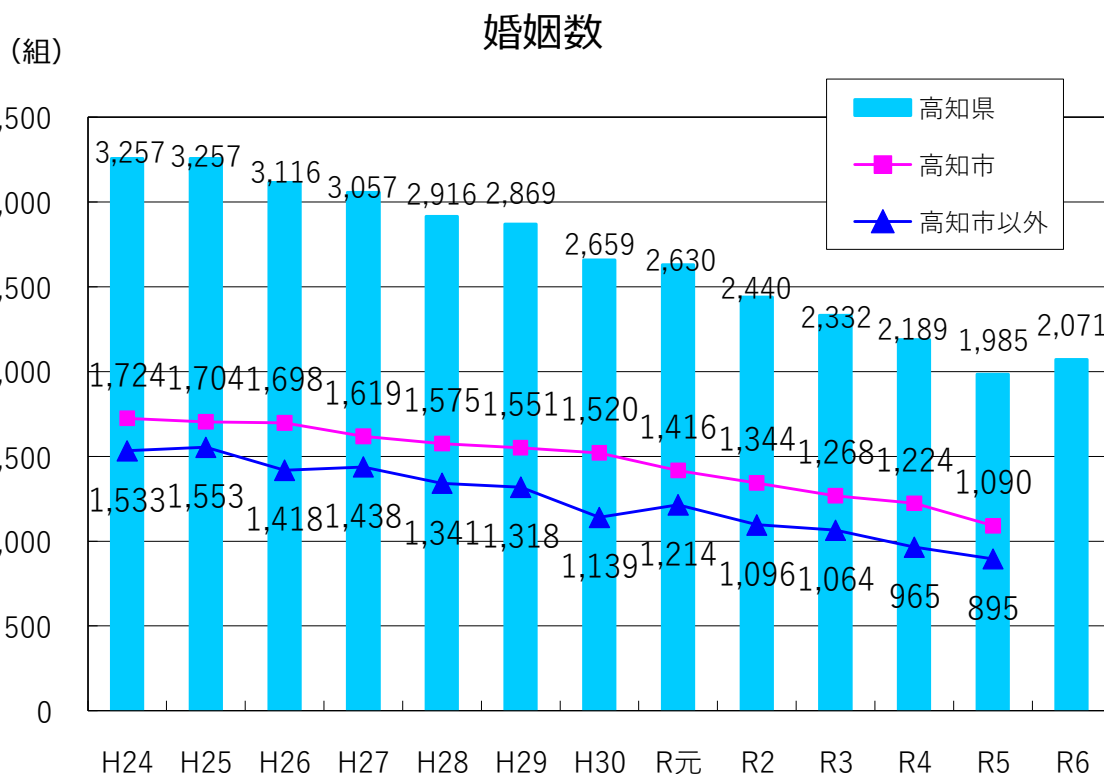
	R元	R2	R3	R4	R5	R6
芸西村	17	20	13	17	12	10
本山町	20	11	10	10	10	10
大豊町	10	9	11	8	2	4
土佐町	23	20	17	17	16	16
大川村	6	0	3	1	1	2
いの町	105	104	108	98	75	87
仁淀川町	19	12	17	19	15	18
中土佐町	23	20	18	17	17	13
佐川町	58	53	59	41	54	46
越知町	27	18	26	22	16	6
檮原町	19	14	17	10	11	8
日高村	22	28	21	19	19	17
津野町	29	17	29	24	17	19
四万十町	75	79	77	70	53	44
大月町	18	9	22	9	9	18
三原村	5	6	7	4	4	3
黒潮町	50	39	37	41	33	35

※黄色着色は、令和6年の出生数が10人未満の市町村（34市町村中10町村）

（出典）厚生労働省「人口動態統計」（R元～R6）（日本人のみ）

# 婚姻数、婚姻率の推移

- 婚姻数の推移を見ると、平成25年以降、本県全体では減少傾向であるが、令和6年は2,071組と微増した
- 令和6年の婚姻率（人口千人当たり）は、本県は全国と比較して、0.8人低い
- 令和5年の高知市と高知市以外では、高知市以外が高知市と比較して、1.0人低い

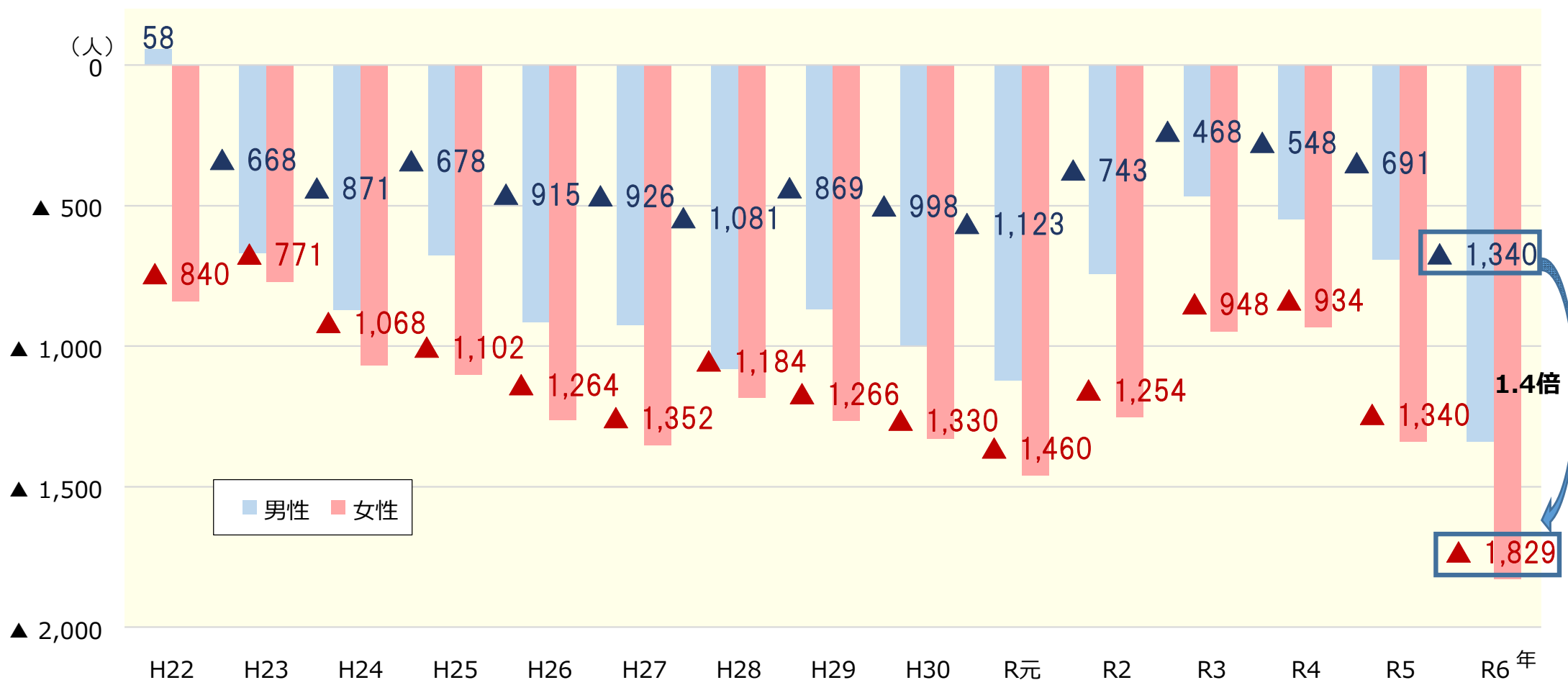


出典：厚生労働省「人口動態統計」（暦年集計、日本人のみ）

# 社会増減の推移

- 県外への転出超過は、一貫して女性が男性を上回る状況で推移
- 令和2年以降のコロナ禍において、その傾向が特に顕著となり、令和6年は男性の1.4倍の女性が移動により減少

男女別の社会増減の状況（暦年集計（1月～12月））

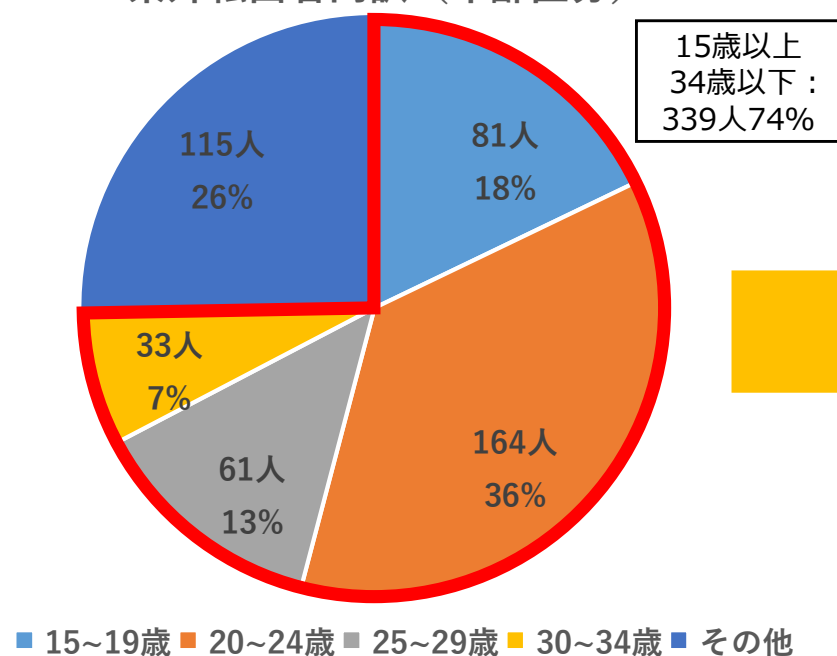


（出典）総務省「住民基本台帳人口移動報告」（暦年集計、日本人のみ、国外との移動を含まない）

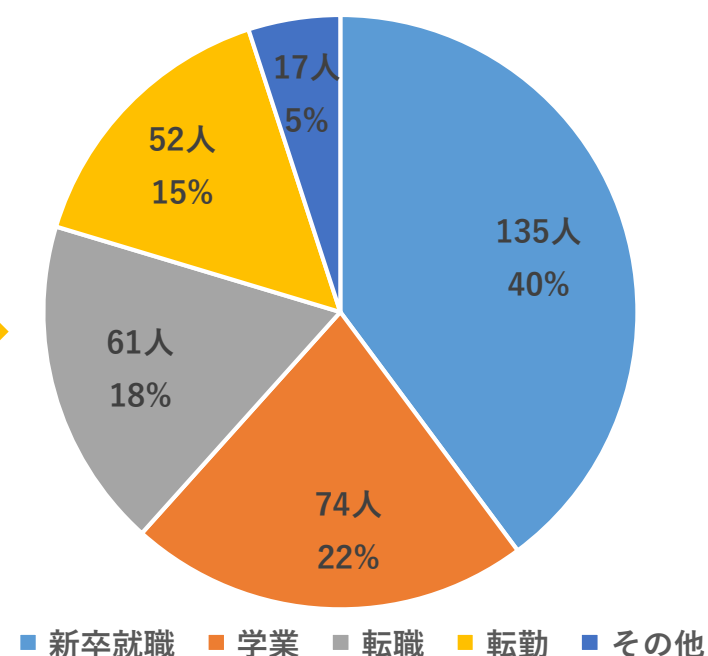
# 転入・転出のアンケート調査（高知県実施）

- 県外転出者のうち、「15歳以上34歳以下」の割合が74%
- 要因としては、割合が大きい順番で、①新卒就職(40%) ②学業(22%) ③転職(18%)

県外転出者内訳（年齢区分）



若年層転出要因内訳（34歳以下：339人）



## 【アンケート概要】

調査期間：令和7年3月17日（月）～4月14日（月）

調査方法：全市町村に協力を依頼し、窓口調査とWeb調査を併用で調査

サンプル数：1,841件〔県外転入：522件、県外転出：454件、県内転入：481件、県内転出：384件〕※ 同伴者(276人)は含まない